
婦人会報

令和六年
立教187年 12月 2024年



天理教婦人会旭日支部

通巻546号

祝 辞

本日は、天理教婦人会旭日支部第90回総会を開催され、誠におめでとうございます。皆様方には、日頃から道のご用に、また婦人会の活動の上に、力を合わせておつとめくださいますことを、心よりお礼申しあげます。

天理教婦人会は、本年も、

「ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりましょう」

との成人目標のもと、

教祖140年祭に向かって育つ努力育てる丹精に徹しよう

・元なる思召を伝え広めよう

・老いも若きもおたすけの喜びを味わおう

と、活動方針を掲げています。

ただ今は、教祖140年祭に向かう三年千日の最中でございます。私たち一人ひとりが、少しでもをやの思いに適う成人を目指して、自分は何をするのかを考え、心を定めて実行させていただきますよう。

真柱様は、第106回総会にいただいたメッセージの中で、

「親神様がひながたの道を通れとおっしゃるのなら、できてもできなくても、とにかく通ると心に決めることが一番先にすることである」

とお示しくございました。

また、婦人会長様は、陽気ぐらし世界実現の御守護を頂くためには、老いも若きも信仰する全ての人が、親神様・教祖を信じ凭れきって思召に沿う心を定め、人間思案を捨てて実行することが大切であるとお話しくございました。

親神様は、陽気ぐらしの世界をご覧になりたいと、人間をお創りくださいました。

教祖は、その親神様の思召を実現するための道筋を教えてくださいました。

心を定めてその教えを実行することは、親神様・教祖に届く真実であろうと思います。年齢の幅が広い婦人会員が、お互いに立て合う姿をもって助け合うことで、子や孫、そしてさまざまな人に教えを伝えることができます。

婦人会長様は、そうして伝えられた人たちが、今度は同じように実行できるまで育てよう、とお話しくございました。

三年千日はたすけの旬、親神様・教祖から追い風をいただく旬でございます。

共々に、勇んで年祭活動に動かさせていただくことをお願いして、祝辞とさせていただきます。

立教187年12月1日

天理教婦人会本部

婦人会旭日支部第九十回総会開催挨拶

去る十二月一日に、婦人会旭日支部第九十回総会を親神様のご守護のもと結構に開催させていただきました。冬晴れのあたたかいお天気に恵まれ、大人三百九十人、子供五十七人、合計四百四十七人の方々のご参加くださいました。誠にありがとうございました。

総会では、おつとめを会員の皆様と共に勇んでつとめさせていただき、うれしくありがたく思わせていただきました。式典で大教会会長様は、現代社会の困窮を解決する一つとして、人と人との繋がりが大切であるとお聞かせくださり、教祖の道具衆として身の回りの方々に声をかけて、教会の月次祭でおつとめをつとめる人や婦人会活動を一緒にしてくださいさる方が増えて、繋がりが広がっていくよう頑張ってくださいとお話してくださいました。

今年の記念品は、お心寄せいただいた着物の反物で仕上げたティッシュケースです。会員有志が素敵な記念品に手作りしてくださいました。ご協力くださいました方々に、紙面をお借りいたしましてお礼申し上げます。

式典後の行事といたしまして、このたびは来年六月一日に迎えます大教会創立百三十年記念祭への啓蒙と準備の意識を高めるため、直属教会ごとにバザーの店舗を出店していただくことにいたしました。バザーの趣旨

をご理解下さり、出店を快くお引き受けくださいます誠ありがとうございます。各店舗色々工夫をされバラエティ豊かなバザーになり、大変好評でした。お陰様で、六十五万二千二百円の収益がございました。この収益は来年の記念祭への準備費用としてお供えさせていただきます。また総会にお心寄せをいただいた一部を能登半島地震や水害に遭われた被災地へ支援金として寄付いたしました。皆様方から真実のお心寄せを頂戴いたしました。誠にありがとうございました。

年が明ければ年祭活動仕上げの年に入ります。まずは動きましょ。動かなければ何も変わりません。熱も伝わりません。女性のぬくみ・つなぎの徳分を存分に發揮して、教祖の道具衆として今自分にできる役割は何かを考え実行し、ともどもに心の成人に励みましょ。半年後の六月一日の記念祭を旭日に繋がる大勢の仲間ともに賑やかに勤め、一年後の年祭当日を喜びいっぱいに迎えたいと思います。


このたびの婦人会旭日支部総会開催にあたり、色々とお力添えを賜りましたことを厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

旭日支部長 岡本道子



婦人会

旭日支部第90回総会 開催いたしました!



去る12月1日(日)、澄み切った冬晴れのご守護を頂き、婦人会旭日支部第90回総会を開催いたしました。

当日は、大勢の会員の皆様のご参加をいただき、世界のたすかりを願い一手一つに心を揃え、勇んでおつとめをつとめました。

式典後は、1号館3階「フード会場」、4階「物品会場」にて、バザーを開催し、その収益を半年後に迫る記念祭の準備費用としてお供えさせていただきました。

皆様のご協力によりたくさんの魅力ある品々をとりそろえ、賑やかに、楽しくお買い物をされている様子がみられました。

参加者は 447名でした。当日のバザーの収益は 652,200円でした。

ご協力ありがとうございました。



清々しいお天気にめぐまれました



大教会長様ご挨拶



支部長挨拶



一手一つに 心を揃え 勇んでつとめました

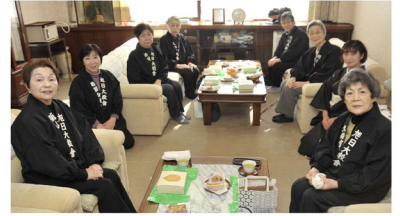




女子青年さんはコーヒーショップの開店準備!



食欲そそる手作り唐揚げ!



前支部長様・前委員部長さん



3階フード会場にて



子ども達もエプロン姿でお手伝い!



温かいおでんをどうぞ～



夕食に美味しいおかずもたくさん用意いたしました!



喫茶コーナーでホッと一息

笑顔あふれる、大盛況のバザーでした。準備から片付けまで皆様のご協力により無事に開催させていただきました。大変ありがとうございました。



4階物品会場にて



お好みを伺ってからの手作りアロマハンドクリームで癒やされました



笑顔あふれるバザーでした♪



子ども達もお買い物できて大満足♪



振り出し物がたくさんありました

一月例会案内

日時 一月九日(木) 午前十時
 場所 旭日大教会
 内容 教祖祭
 教祖祭
 教祖祭
 教祖祭

新年会
 お年玉配布(おふでさき短冊等)
 支部長様ご挨拶
 ておどり(後半下り)



女子青年例会案内

日時 12月8日(日)
 午前9時より
 内容 大教会大掃除



11月婦人会例会 本部ひのきしんの様子

心地よい秋晴れのなか、勇んでひのきしんをさせていただきました。



一月例会役割

扨者	吉田 せつ	藤井 綾子
賛者	辻 花子	森下由紀子
指図方	松田 和代	
地方		後半
笛		櫟本
ちゃんぽん		櫟本
拍子木		櫟本
太鼓		直轄
すり鉦		直轄
小鼓		直轄
琴		吉日
三味線		吉日
胡弓		吉日

十二月月次祭炊事当番

教会	旭乃井	吉日
係員	西岡 旬子	栢田 道代

◇午前九時までにエプロン三角巾を持参の上お越し下さい。

十二月月次祭託児ひのきしん当番

教会	大牧・纏向	
係員	木村 美穂	

◇午前九時十五分より祭典終了までです。

先を案じる事は要らん

これ楽しみという心を持ってくれ。先を案じる
事は要らん、案じた分にやならん。

(おさしづ 明治36年12月22日)



発行日 令和六年十二月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八
天理教婦人会旭日支部